



KOKOROZASHI

Innovation Dojo

文部科学省「地域イノベーション戦略支援プログラム」
～地域の戦略を担う研究者の集積～

〈山口大学研究交流サロン〉最先端電池材料開発に興味のある人、大集合！
高性能で、しかも安全な二次電池用材料を求めて

— 企業の実用開発の現場から大学のアカデミック研究まで —

講師：トドロフ ヤンコ マリノフ 氏

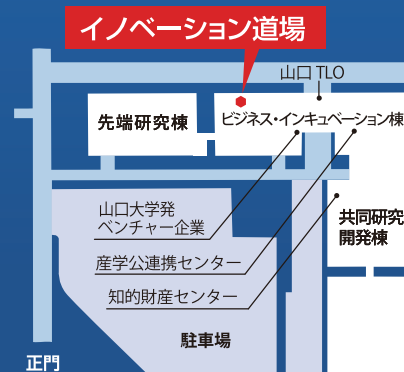
山口大学大学院 創成科学研究科 助教（特命）
文部科学省・地域イノベーション戦略支援プログラム 招聘研究者



日時 平成29年6月14日（水曜日）
講演 10:20～11:50

事前申込 参加希望の方は、下記問合せ先に、
所属・氏名・E-mailアドレス・電話番号を記載の上、
Mailにてお申し込みをお願いいたします。

場所 山口大学常盤キャンパス イノベーション道場
吉田キャンパス遠隔配信予定



講師紹介



トウヤマ テツヤ氏

【学歴】
 平成 6年 6月 ソフィア大学院大学（ブルガリア）化学学部 修了
 平成 6年10月 ブルガリア国立科学アカデミー電気化学電源中央研究所
 研究員（電池材料開発）
 平成 7年10月 佐賀大学大学院工学研究科博士後期課程（電池材料研究）
 研究員（電池材料開発）
 平成10年 9月 工学博士（佐賀大学）
 【職歴】
 平成11年 4月 三井金属鉱業株式会社 契約職員（電池材料開発）
 平成19年10月 三井金属鉱業株式会社 4級職（管理職）（電池材料開発）
 平成26年 5月 山口大学大学院理工学研究科 博士研究員
 平成26年 8月 山口大学大学院理工学研究科 助教（特命）
文部科学省・地域イノベーション戦略支援プログラム 招聘研究者
 主な研究分野：リチウムイオン二次電池等の電池材料（正極、負極、電解液等）

※下図 は、講師に関連の事項を示す

「地域イノベーション戦略支援プログラム」の取組概要

プログラムの制度概要

地域イノベーション戦略の実現に向けて、地域の大学等研究機関の地域貢献機能強化の観点から支援することを目的とし、人材育成等（ソフト・ヒューマン）を重視した支援を実施する文部科学省の補助事業《事業期間：5年間》

支援メニュー

- 研究者の集積**
(次世代研究者を域外から招聘)
- 人材育成Pの開発及び実施**
(プログラム開発者の配置)
- 知のネットワークの構築**
(PD、CDの配置)
- 研究設備・機器等の共有化**
(技術支援スタッフの配置)

本県のテーマ

コンビナート資源に着目した「地域エネルギー」の創造・循環（=マテリアル・サイクル）による **イノベーション創出**と関連産業育成・集積（→**クラスター形成**）

最終目標

持続的にイノベーションを創出する仕組みを構築し、活力ある地域づくりに貢献

本地域の取組テーマ～「マテリアル・サイクル」の実現～

地域で発生・生成する「水素」と「二酸化炭素」を循環させ、**エネルギー**として地域に還元するイノベーション創出を促進

